



2024年5月31日

各 位

上場会社名 リコーリース株式会社
代 表 者 代表取締役社長執行役員 中村 徳晴
(コード番号 8566 東証プライム市場)
問合せ先責任者 常務執行役員経営管理本部長 大澤 洋
(TEL 050-1702-4203)

(訂正・数値データ訂正)
「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の訂正について

2024年5月2日に発表いたしました「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」について訂正がありましたのでお知らせします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

記

1. 訂正の理由

「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表後、連結財務諸表及びセグメント情報の開示内容の一部に誤りがあることが判明したため、関連する箇所の訂正を行うものです。

2. 訂正の内容

訂正箇所が多数に及ぶことから訂正後の全文を添付し、訂正箇所には下線を付して表示しております。

以 上

(訂正後)



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月2日

上場会社名 リコーリース株式会社 上場取引所 東
コード番号 8566 URL <https://www.r-lease.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 中村 徳晴
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営管理本部長 (氏名) 大澤 洋 TEL 050-1702-4203
定時株主総会開催予定日 2024年6月24日 配当支払開始予定日 2024年6月25日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月25日
決算補足説明資料作成の有無: 有
決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	308,335	3.2	21,010	△1.0	21,544	△0.1	11,278	△24.2
2023年3月期	298,889	△1.6	21,228	10.1	21,573	10.5	14,872	10.3

(注) 包括利益 2024年3月期 14,950百万円 (5.2%) 2023年3月期 14,218百万円 (5.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	365.89	—	5.2	1.7	6.8
2023年3月期	482.48	—	7.2	1.8	7.1

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(注) 2024年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	1,247,276	221,936	17.8	7,199.98
2023年3月期	1,236,921	211,701	17.1	6,867.91

(参考) 自己資本 2024年3月期 221,936百万円 2023年3月期 211,701百万円

(注) 2024年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	△753	△13,393	4,984	4,956
2023年3月期	△16,897	△17,297	43,487	14,119

(注) 2024年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	65.00	—	80.00	145.00	4,469	30.1	2.2
2024年3月期	—	75.00	—	75.00	150.00	4,623	41.0	2.1
2025年3月期(予想)	—	80.00	—	85.00	165.00		34.6	

(注) 2024年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	315,000	2.2	21,100	0.4	21,200	△1.6	14,700	30.3	476.89

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	31,243,223株	2023年3月期	31,243,223株
② 期末自己株式数	2024年3月期	418,649株	2023年3月期	418,481株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	30,824,678株	2023年3月期	30,824,856株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	288,417	2.8	20,354	2.7	20,880	3.6	10,969	△21.5
2023年3月期	280,453	△2.1	19,810	10.7	20,153	11.1	13,966	11.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	355.88	—
2023年3月期	453.10	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	1,239,455	217,019	17.5	7,040.46
2023年3月期	1,228,800	207,144	16.9	6,720.07

(参考) 自己資本 2024年3月期 217,019百万円 2023年3月期 207,144百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況 b) 次期の連結業績予想」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

a) 連結業績及びセグメント別の概況

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	増 減	
			金額	伸率(%)
売上高 (百万円)	298,889	308,335	9,445	3.2
営業利益 (百万円)	21,228	21,010	△217	△1.0
経常利益 (百万円)	21,573	21,544	△29	△0.1
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	14,872	11,278	△3,594	△24.2
1株当たり当期純利益 (契約実行高)	482.48円	365.89円	△116.59円	△24.2
リース&ファイナンス事業 (百万円)	363,537	360,844	△2,692	△0.7

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したこと等に伴い、社会経済活動の正常化が進みつつも、円安等を要因とした物価上昇、日銀のマイナス金利政策解除などにより、事業環境は急速に変化しております。企業の設備投資においては、人手不足の深刻化を受けた企業の省力化ニーズは高まるものの、人件費をはじめとしたコストの増加、地政学リスクの顕在化・深刻化によるグローバルサプライチェーンの混乱等により、楽観視できない状況であるものと認識しております。

リース業界において、2023年度のリース取扱高は、前年同期比で7.6%増加し、4兆5,709億円となりました。(公益社団法人リース事業協会統計)

このような状況のなか、当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高、売上総利益は増加したものの営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は減少しました。

当社グループにおいては、2023年度よりスタートさせた3ヵ年の中期経営計画(中計)の初年度として、事業成長戦略及び組織能力強化戦略を推進してきました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

①セグメント別損益

	売上高 (百万円)			営業費用 (百万円)			セグメント利益 (百万円)		
	前期	当期	増減	前期	当期	増減	前期	当期	増減
リース& ファイナンス事業	286,483	293,539	7,056	265,434	272,600	7,166	21,048	20,939	△109
サービス事業	7,201	8,785	1,584	5,886	7,441	1,554	1,314	1,344	29
インベストメント 事業	5,204	6,009	804	4,136	4,888	751	1,068	1,121	52
合 計	298,889	308,335	9,445	275,457	284,930	9,472	23,432	23,405	△26

②セグメント別契約実行高・営業資産残高

	契約実行高 (百万円)			営業資産残高 (百万円)		
	前期	当期	増減	前期末	当期末	増減
ファイナンス・リース	208,860	203,132	△5,727	509,737	<u>506,140</u>	<u>△3,596</u>
オペレーティング・リース	19,767	17,947	△1,820	33,199	34,556	1,357
リース計	228,628	221,079	△7,548	542,936	<u>540,697</u>	<u>△2,239</u>
割賦	52,765	53,749	984	157,578	150,770	△6,807
融資	82,143	86,015	3,871	253,706	260,176	6,470
リース&ファイナンス事業計	363,537	360,844	△2,692	954,222	<u>951,645</u>	<u>△2,576</u>
サービス事業	—	—	—	—	—	—
インベストメント事業	17,415	43,910	26,495	65,365	94,592	29,226
合計	380,952	404,755	23,802	1,019,587	<u>1,046,237</u>	<u>26,650</u>

【リース&ファイナンス事業】

リース&ファイナンス事業は、契約実行高は不動産関連融資及び太陽光発電設備の割賦案件が増加したものの、設備投資関連の前年の大口案件の反動減により事業全体としては減少しました。新規契約獲得利回りは収益性重視の方針の下、引き続き改善しました。売上高は増加したものの、セグメント利益は前年のコロナ関連レンタル特需の反動により減少しました。

【サービス事業】

サービス事業は、集金代行サービスにおいては、既存顧客に対する取扱件数が増加したことに加え、新規成約案件も順調に稼働しました。医療・介護報酬ファクタリングサービスにおいては、公的支援等の終了によりサービスへの需要が戻り、取扱高は堅調に増加しました。また、前連結会計年度より子会社化した株式会社Welfareすずらの業績を連結業績に反映しております。その結果、売上高、セグメント利益ともに増加しました。

【インベストメント事業】

インベストメント事業は、太陽光発電においては、複数の発電所案件の実績化により投資は順調に進みました。不動産分野においては、信託受益権やエクイティ投資など手法を多様化しながら投資額は増加しました。その結果、売上高、セグメント利益ともに増加しました。

b) 次期の連結業績予想

	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	2025年3月期予想 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	増 減	
			金額	伸率(%)
売上高 (百万円)	308,335	315,000	6,664	2.2
営業利益 (百万円)	21,010	21,100	89	0.4
経常利益 (百万円)	21,544	21,200	△344	△1.6
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	11,278	14,700	3,421	30.3
1株当たり当期純利益	365.89円	476.89円	111.01円	30.3

2024年度の経営環境は、引き続き円安等を要因とした物価の上昇や、日銀の政策変更に伴う金利の上昇等を注視する必要があり、これまで以上に変化に対する柔軟な対応が問われる状況であるものと認識しております。

このような環境の中、当社グループは2023年4月よりスタートした中期経営計画の2年目として、引き続き中長期ビジョン『循環創造企業へ』を目指し、経営理念に掲げる「豊かな未来」の実現に向け、取り組んでまいります。

2025年3月期の連結業績予想につきましては、売上高315,000百万円、営業利益21,100百万円、経常利益21,200百万円、親会社株主に帰属する当期純利益14,700百万円を予想しています。

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があることをご承知おきください。

(2) 当期の財政状態の概況

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	増 減	
			金額	伸率(%)
総資産 (百万円)	1,236,921	1,247,276	10,354	0.8
営業資産 (百万円)	1,019,587	<u>1,046,237</u>	<u>26,650</u>	<u>2.6</u>
営業資産以外 (百万円)	217,334	<u>201,038</u>	<u>△16,295</u>	<u>△7.5</u>
純資産 (百万円)	211,701	221,936	10,234	4.8
自己資本比率 (%)	17.1	17.8	0.7ポイント	

【資産の部】

総資産は、営業資産の増加等により、前連結会計年度末に比べて増加しました。

【純資産の部】

純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上による増加、剰余金の配当による減少等により、前連結会計年度末に比べて増加しました。自己資本比率は前連結会計年度末に比べて上昇しました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△16,897	△753	16,143
投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△17,297	△13,393	3,903
財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	43,487	4,984	△38,503
現金及び現金同等物期末残高 (百万円)	14,119	4,956	△9,163

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて減少しました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

営業活動によるキャッシュ・フローは、前期に比べて支出が減少しました。これは、営業貸付金の純増額の減少に伴い、支出が減少したこと等によるものであります。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

投資活動によるキャッシュ・フローは、前期に比べて支出が減少しました。これは、子会社株式の取得による支出が当期は発生しなかったほか、社用資産の取得による支出が減少したこと等によるものであります。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

財務活動によるキャッシュ・フローは、前期に比べて収入が減少しました。これは、借入金の実行による収入が減少したこと等によるものであります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

I F R Sの適用につきましては、国内の適用状況を考慮し適切に対応していく予定です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,119	4,956
受取手形及び売掛金	242	233
割賦債権	181,611	175,125
未収貸貸債権	27,369	24,335
リース債権及びリース投資資産	509,737	506,140
営業貸付金	253,706	260,176
その他の営業貸付債権	31,198	10,806
その他の営業資産	12,528	12,259
賃貸料等未収入金	13,406	9,655
その他の流動資産	45,537	54,845
貸倒引当金	△12,338	△7,112
流動資産合計	1,077,120	1,051,425
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産		
貸貸資産	69,141	89,456
貸貸資産合計	69,141	89,456
社用資産		
社用資産	36,952	40,433
社用資産合計	36,952	40,433
有形固定資産合計	106,094	129,890
無形固定資産		
貸貸資産	42	34
その他の無形固定資産	7,014	9,564
無形固定資産合計	7,057	9,598
投資その他の資産		
投資有価証券	31,234	35,129
破産更生債権等	602	5,939
繰延税金資産	5,466	4,649
その他	9,936	16,170
貸倒引当金	△592	△5,527
投資その他の資産合計	46,649	56,361
固定資産合計	159,800	195,850
資産合計	1,236,921	1,247,276

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,995	21,567
1年内償還予定の社債	30,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	103,000	114,200
1年内支払予定の債権流動化に伴う長期支払 債務	14,577	11,434
コマーシャル・ペーパー	36,000	25,000
支払引受債務	20,142	2,686
リース債務	3	22
未払法人税等	4,308	2,411
賃貸料等前受金	4,429	4,465
割賦未実現利益	24,033	24,354
賞与引当金	1,364	1,429
役員賞与引当金	65	56
その他の流動負債	35,805	42,176
流動負債合計	293,724	299,805
固定負債		
社債	85,000	80,000
長期借入金	612,000	621,300
債権流動化に伴う長期支払債務	21,017	9,583
リース債務	84	135
退職給付に係る負債	764	614
受取保証金	11,109	12,149
資産除去債務	1,132	1,455
その他の固定負債	386	296
固定負債合計	731,495	725,534
負債合計	1,025,219	1,025,339
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,896	7,896
資本剰余金	10,159	10,215
利益剰余金	195,040	201,540
自己株式	△1,680	△1,674
株主資本合計	211,416	217,978
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△253	3,470
繰延ヘッジ損益	640	538
退職給付に係る調整累計額	△102	△50
その他の包括利益累計額合計	285	3,957
純資産合計	211,701	221,936
負債純資産合計	1,236,921	1,247,276

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	298,889	308,335
売上原価	255,617	262,768
売上総利益	43,272	45,567
販売費及び一般管理費		
支払手数料	5,421	5,344
従業員給料及び手当	5,925	6,811
賞与引当金繰入額	1,364	1,429
貸倒引当金繰入額	1,272	1,381
その他	8,061	9,590
販売費及び一般管理費合計	22,044	24,557
営業利益	21,228	21,010
営業外収益		
受取利息	95	68
受取配当金	212	294
投資事業組合運用益	133	485
その他の営業外収益	33	31
営業外収益合計	474	879
営業外費用		
支払利息	49	78
支払手数料	25	10
社債発行費	—	160
社会貢献型寄付金	37	78
その他の営業外費用	17	18
営業外費用合計	129	345
経常利益	21,573	21,544
特別損失		
投資有価証券評価損	—	5,189
特別損失合計	—	5,189
税金等調整前当期純利益	21,573	16,354
法人税、住民税及び事業税	7,420	5,866
法人税等調整額	△719	△790
法人税等合計	6,701	5,075
当期純利益	14,872	11,278
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	14,872	11,278

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	14,872	11,278
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△819	3,723
繰延ヘッジ損益	212	△102
退職給付に係る調整額	△46	51
その他の包括利益合計	△653	3,672
包括利益	14,218	14,950
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	14,218	14,950
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,896	10,159	184,175	△1,690	200,541
当期変動額					
剰余金の配当			△4,007		△4,007
親会社株主に帰属する当期純利益			14,872		14,872
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				10	10
譲渡制限付株式報酬					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	10,865	10	10,875
当期末残高	7,896	10,159	195,040	△1,680	211,416

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	566	428	△55	939	201,480
当期変動額					
剰余金の配当					△4,007
親会社株主に帰属する当期純利益					14,872
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					10
譲渡制限付株式報酬					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△819	212	△46	△653	△653
当期変動額合計	△819	212	△46	△653	10,221
当期末残高	△253	640	△102	285	211,701

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,896	10,159	195,040	△1,680	211,416
当期変動額					
剰余金の配当			△4,777		△4,777
親会社株主に帰属する当期純利益			11,278		11,278
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分				7	7
譲渡制限付株式報酬		55			55
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	55	6,500	6	6,562
当期末残高	7,896	10,215	201,540	△1,674	217,978

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△253	640	△102	285	211,701
当期変動額					
剰余金の配当					△4,777
親会社株主に帰属する当期純利益					11,278
自己株式の取得					△1
自己株式の処分					7
譲渡制限付株式報酬					55
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,723	△102	51	3,672	3,672
当期変動額合計	3,723	△102	51	3,672	10,234
当期末残高	3,470	538	△50	3,957	221,936

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	21,573	16,354
貸貸資産減価償却費	16,100	16,843
社用資産減価償却費及び除却損	2,210	2,745
投資有価証券評価損	—	5,189
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△271	△290
賞与引当金の増減額 (△は減少)	116	65
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	5	△9
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△58	△76
受取利息及び受取配当金	△307	△362
資金原価及び支払利息	1,547	2,080
社債発行費	—	160
投資事業組合運用損益 (△は益)	△133	△485
割賦債権の増減額 (△は増加)	3,235	6,807
未収貸貸債権の増減額 (△は増加)	2,705	3,034
リース債権及びリース投資資産の増減額 (△は増加)	1,763	<u>3,511</u>
営業貸付金の増減額 (△は増加)	△31,755	△6,470
その他の営業貸付債権の増減額 (△は増加)	6,185	20,391
貸貸料等未収入金の増減額 (△は増加)	502	3,750
貸貸資産の取得による支出	△33,926	<u>△44,551</u>
仕入債務の増減額 (△は減少)	△300	1,572
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△120	△5,336
その他	1,969	<u>△16,234</u>
小計	<u>△8,958</u>	<u>8,689</u>
利息及び配当金の受取額	246	223
利息の支払額	△1,488	△1,627
法人税等の支払額	△6,697	△8,037
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>△16,897</u>	<u>△753</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△3,841	△4,193
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	2,030	2,300
社用資産の取得による支出	△13,545	△12,102
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,189	—
その他	248	601
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△17,297</u>	<u>△13,393</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△283	—
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	18,000	△11,000
長期借入れによる収入	182,500	123,500
長期借入金の返済による支出	△93,315	△103,000
債権流動化の返済による支出	△4,406	<u>△14,577</u>
社債の発行による収入	—	44,839
社債の償還による支出	△55,000	△30,000
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△4,007	△4,777
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>43,487</u>	<u>4,984</u>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	<u>9,292</u>	<u>△9,163</u>
現金及び現金同等物の期首残高	4,827	14,119
現金及び現金同等物の期末残高	14,119	4,956

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、アセットを活用する「リース&ファイナンス」事業、アセットを使わない手数料ビジネスを中心とする「サービス」事業、及び発電事業や不動産関連事業等へ投資する「インベストメント」事業に区分整理し、事業活動を展開しております。報告セグメントは「リース&ファイナンス事業」、「サービス事業」、及び「インベストメント事業」としております。

「リース&ファイナンス事業」セグメントは、事務用・情報関連機器、医療機器、産業工作機械、計測器等のファイナンス・リース、オペレーティング・リース、割賦（賃貸取引の満了・中途解約に伴う物件売却等を含む）に加え、法人向け融資・業界特化型融資・マンションローン等の貸付等を行っております。「サービス事業」セグメントは、請求書発行・売掛金回収等の代行サービス、医療・介護報酬ファクタリングサービス、リロケーションマネジメントサービス、介護施設・老人ホーム運営等を行っております。「インベストメント事業」セグメントは、太陽光発電、住宅賃貸・不動産関連等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	リース& ファイナンス事業	サービス 事業	インベストメント 事業	
売上高				
外部顧客への売上高	286,483	7,201	5,204	298,889
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	286,483	7,201	5,204	298,889
セグメント利益	21,048	1,314	1,068	23,432
セグメント資産	1,042,228	68,456	87,552	1,198,237
その他の項目				
減価償却費	16,321	97	1,707	18,126
のれんの償却額	—	67	—	67
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	22,599	118	28,364	51,081

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	リース& ファイナンス事業	サービス 事業	インベストメント 事業	
売上高				
外部顧客への売上高	293,539	8,785	6,009	308,335
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	293,539	8,785	6,009	308,335
セグメント利益	20,939	1,344	1,121	23,405
セグメント資産	1,044,554	55,944	114,776	1,215,276
その他の項目				
減価償却費	17,070	172	2,241	19,484
のれんの償却額	—	269	—	269
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	24,548	721	<u>44,575</u>	<u>69,845</u>

(注) 当連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	23,432	23,405
全社費用（注）	△2,204	△2,395
連結財務諸表の営業利益	21,228	21,010

(注) 1. 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 当連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(単位：百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,198,237	1,215,276
全社資産（注）	38,684	31,999
連結財務諸表の資産合計	1,236,921	1,247,276

(注) 1. 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない預金、投資有価証券等であります。

2. 当連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額（注）		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	18,126	19,484	65	100	18,191	19,584
のれんの償却額	67	269	—	—	67	269
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	51,081	<u>69,845</u>	256	363	51,338	<u>70,208</u>

(注) 1. 調整額は社用資産にかかるものであります。

2. 当連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	6,867.91円	7,199.98円
1株当たり当期純利益	482.48円	365.89円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	潜在株式が存在しないため記載しておりません。	潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	14,872	11,278
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	14,872	11,278
普通株式の期中平均株式数(千株)	30,824	30,824

2. 当連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。